

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2026年5月26日

【会社名】 株式会社W I Z E
(注) 2026年4月1日付で、商号を「株式会社モブキャストホールディングス」から「株式会社W I Z E」に変更しました。

【英訳名】 WIZE INC.
(注) 2026年4月1日付で、商号(英訳名)を「MOBCAST HOLDINGS INC.」から「WIZE INC.」に変更しました。

【代表者の役職氏名】 代表取締役 CEO 藪 考樹

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区東一丁目26番30号

【電話番号】 03-6820-4191

【事務連絡者氏名】 取締役 管理管掌 知久 峻輔

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区東一丁目26番30号

【電話番号】 03-6820-4191

【事務連絡者氏名】 取締役 管理管掌 知久 峻輔

【届出の対象とした募集有価証券の種類】 新株予約権証券(行使価額修正条項付新株予約権付社債券等)

【届出の対象とした募集金額】 (第39回新株予約権証券)
その他の者に対する割当 1,800,000円
新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額 1,981,800,000円
(注) 新株予約権の行使価額が修正又は調整された場合には、新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額は増加又は減少する可能性があります。また、新株予約権の権利行使期間内に行使が行われない場合及び当社が取得した新株予約権を消却した場合には、新株予約権の払込金額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額は減少する可能性があります。

【安定操作に関する事項】 該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2026年5月15日付で提出した有価証券届出書の記載事項において、過去のファイナンスに係る調達状況及び充当状況として「第三者割当による第36回新株予約権、第37回新株予約権及び第38回新株予約権の発行」にかかる充当状況を記載しておりましたが、当社は、第36回新株予約権、第37回新株予約権及び第38回新株予約権の当初資金使途として予定していた500百万円については、既に暗号資産（ソラナ）の購入を完了しておりますが、有価証券届出書を提出して以降、今後の収益力向上及び事業基盤の安定化を目的として、追加で200百万円をソラナの購入資金へ充当することといたしました。

よって、2026年5月15日付で提出した有価証券届出書記載事項の一部を訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

2 新規発行による手取金の使途

(2) 手取金の使途

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【証券情報】

第1 【募集要項】

2 【新規発行による手取金の使途】

(2) 【手取金の使途】

(訂正前)

<省略>

なお、過去のファイナンスに係る調達状況及び充当状況は以下のとおりです。

第三者割当による第36回新株予約権、第37回新株予約権及び第38回新株予約権の発行

割当日	2025年10月20日
発行新株予約権数	計300,000個（新株予約権1個につき普通株式100株） 第36回新株予約権：200,000個 第37回新株予約権：50,000個 第38回新株予約権：50,000個
発行価額	総額1,200,000円 第36回新株予約権：400,000円（第36回新株予約権1個当たり2円） 第37回新株予約権：400,000円（第37回新株予約権1個当たり8円） 第38回新株予約権：400,000円（第38回新株予約権1個当たり8円）
発行時における調達予定資金の額 （差引手取概算額）	1,364,200,000円
割当先	第36回新株予約権：EVO FUND 第37回新株予約権：EVO FUND 第38回新株予約権：藪考樹
募集時における発行済株式数	59,638,408株
当該募集による潜在株式数	30,000,000株
現時点における行使状況	25,000,000株（残新株予約権数50,000個）

現時点における調達した資金の額 （差引手取概算額）	1,092,200,000円
発行時における当初の資金使途	<p>第2回無担保社債（私募債）の償還資金 100百万円</p> <p>暗号資産（ソラナ）を活用した「ソラナ・トレジャリー事業」の運用 550百万円</p> <p>SIAP関連（M&Aの際に必要な費用） 100百万円</p> <p>子会社（既存及び新規（SIAPにより取得した子会社を含む））及び投資先企業の成長資金、新規IPの創出及び新規事業の推進のための資金 458百万円</p> <p>運転資金 156百万円</p>
発行時における支出予定時期	<p>2025年11月～2026年10月</p> <p>2025年11月～2026年10月</p> <p>2025年11月～2027年6月</p> <p>2025年11月～2027年6月</p> <p>2025年11月～2027年6月</p>
現時点における充当状況	<p>これまでに調達した資金につきましては、下記のとおり充当しております。</p> <p>第2回無担保社債（私募債）の償還資金 100百万円：不発行</p> <p>第2回無担保社債（私募債）の発行日までに第36回新株予約権及び第37回新株予約権の行使に際して出資された金額の合計額が100百万円を超えたため、発行しないこととなりました。</p> <p>暗号資産（ソラナ）を活用した「ソラナ・トレジャリー事業」の運用 504百万円：2025年10月～2026年3月 これまでに500百万円全額をソラナの購入に充当し、開発費用として4百万円を充当しておりますが、未充当分46百万円は2026年4月～2026年10月にかけて充当してまいります。</p> <p>SIAP関連（M&Aの際に必要な費用） 40百万円：2025年11月～2026年3月 未充当分60百万円は2026年4月～2027年6月にかけて充当してまいります。</p> <p>子会社（既存及び新規（SIAPにより取得した子会社を含む））及び投資先企業の成長資金、新規IPの創出及び新規事業の推進のための資金 106百万円：2025年11月～2026年3月 未充当分427百万円は2026年4月～2027年6月にかけて充当してまいります。</p> <p>運転資金 42百万円：2025年11月～2026年3月 未充当分139百万円は2026年4月～2027年6月にかけて充当してまいります。</p>

（注）「発行時における当初の資金使途」欄には、発行決議の時点における当社が想定していた資金使途ごとの内訳が記載されております。もっとも、発行決議の時点以降、当社における資金需要の変化に伴い、当社は、資金使途の変更を行っており、現時点において充当された資金使途ごとの内訳は、「現時点における充当状況」欄

に記載のとおり についてはソラナの購入費用として500百万円を充当し、開発費用に50百万円を充当することとし、また については533百万円、 については181百万円となっております。詳細につきましては、2025年10月15日開示の「（開示事項の経過）新たな事業の開始に関するお知らせに係るソラナ購入金額決定に関するお知らせ」、2025年10月24日開示の「（開示事項の変更）暗号資産（ソラナ）の購入時期変更に関するお知らせ」及び2025年11月4日開示の「（開示事項の経過）「第2回無担保普通社債（少人数私募）の不発行」及び「第三者割当による第36回新株予約権（行使価額修正条項付）、第37回新株予約権、第38回新株予約権の資金使途変更」に関するお知らせ」をご参照ください。

（訂正後）

<省略>

なお、過去のファイナンスに係る調達状況及び充当状況は以下のとおりです。

第三者割当による第36回新株予約権、第37回新株予約権及び第38回新株予約権の発行

割当日	2025年10月20日
発行新株予約権数	計300,000個（新株予約権1個につき普通株式100株） 第36回新株予約権：200,000個 第37回新株予約権：50,000個 第38回新株予約権：50,000個
発行価額	総額1,200,000円 第36回新株予約権：400,000円（第36回新株予約権1個当たり2円） 第37回新株予約権：400,000円（第37回新株予約権1個当たり8円） 第38回新株予約権：400,000円（第38回新株予約権1個当たり8円）
発行時における調達予定資金の額 （差引手取概算額）	1,364,200,000円
割当先	第36回新株予約権：EVO FUND 第37回新株予約権：EVO FUND 第38回新株予約権：藪考樹
募集時における発行済株式数	59,638,408株
当該募集による潜在株式数	30,000,000株
現時点における行使状況	25,000,000株（残新株予約権数50,000個）
現時点における調達した資金の額 （差引手取概算額）	1,092,200,000円

発行時における当初の資金使途	第2回無担保社債（私募債）の償還資金 100百万円 暗号資産（ソラナ）を活用した「ソラナ・トレジャリー事業」の運用 550百万円 SIAP関連（M&Aの際に必要な費用） 100百万円 子会社（既存及び新規（SIAPにより取得した子会社を含む））及び投資先企業の成長資金、新規IPの創出及び新規事業の推進のための資金 458百万円 運転資金 156百万円
----------------	---

発行時における支出予定時期	2025年11月～2026年10月 2025年11月～2026年10月 2025年11月～2027年6月 2025年11月～2027年6月 2025年11月～2027年6月
現時点における充当状況	<p>これまでに調達した資金につきましては、下記のとおり充当しております。</p> <p>第2回無担保社債（私募債）の償還資金 100百万円：不発行</p> <p>第2回無担保社債（私募債）の発行日までに第36回新株予約権及び第37回新株予約権の行使に際して出資された金額の合計額が100百万円を超えたため、発行しないこととなりました。</p> <p>暗号資産（ソラナ）を活用した「ソラナ・トレジャリー事業」の運用 504百万円：2025年10月～2026年3月 これまでに500百万円全額をソラナの購入に充当し、開発費用として4百万円を充当しておりますが、未充当分246百万円は2026年4月～2026年10月にかけて充当してまいります。</p> <p>SIAP関連（M&Aの際に必要な費用） 40百万円：2025年11月～2026年3月 未充当分60百万円は2026年4月～2027年6月にかけて充当してまいります。</p> <p>子会社（既存及び新規（SIAPにより取得した子会社を含む））及び投資先企業の成長資金、新規IPの創出及び新規事業の推進のための資金 106百万円：2025年11月～2026年3月 未充当分227百万円は2026年4月～2027年6月にかけて充当してまいります。</p> <p>運転資金 42百万円：2025年11月～2026年3月 未充当分139百万円は2026年4月～2027年6月にかけて充当してまいります。</p>

（注）「発行時における当初の資金使途」欄には、発行決議の時点における当社が想定していた資金使途ごとの内訳が記載されております。もっとも、発行決議の時点以降、当社における資金需要の変化に伴い、当社は、資金使途の変更を行っており、現時点において充当された資金使途ごとの内訳は、「現時点における充当状況」欄に記載のとおり についてはソラナの購入費用として700百万円を充当し、開発費用に50百万円を充当することとし、また については333百万円、 については181百万円となっております。詳細につきましては、2025年10月15日開示の「（開示事項の経過）新たな事業の開始に関するお知らせに係るソラナ購入金額決定に関するお知らせ」、2025年10月24日開示の「（開示事項の変更）暗号資産（ソラナ）の購入時期変更に関するお知らせ」、2025年11月4日開示の「（開示事項の経過）「第2回無担保普通社債（少数私募）の不発行」及び「第三者割当による第36回新株予約権（行使価額修正条項付）、第37回新株予約権、第38回新株予約権の資金使途変更」に関するお知らせ」及び2026年5月26日開示の「（開示事項の経過）「第三者割当による第36回新株予約権（行使価額修正条項付）、第37回新株予約権、第38回新株予約権の資金使途変更」に関するお知らせ」をご参照ください。